

施設整備計画 事後評価シート(総括票)

※この総括票については、計画年度終了時点における施設整備計画(計画を変更しているものについては、最終変更後の計画)に基づいた事後評価の結果を記入すること。
また、その評価を行った施設整備計画を添付すること。

1 公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する目標の達成状況について

①地震、津波等の災害に備えるための整備

【達成状況】

○計画どおり実施できた。
○計画したが、一部実施できなかった。
○計画したが、すべて実施できなかった。

(耐震化率の目標に対する達成状況)

学校区分	耐震化率(%)	
	目標	達成状況
小学校		
中学校		
高等学校	100.0	100.0
特別支援学校	100.0	100.0
幼稚園		

【所見】

県立学校の校舎、屋内運動場、武道場及び寄宿舎の耐震化については、県の耐震補強計画に基づき、対象となる建物については、平成23年度で全て完了した。
今後は、上記計画に計上されなかった同窓会館等、比較的小規模な建物について耐震診断を実施し、必要に応じて補強計画、実施設計及び耐震補強工事を実施する予定である。

②防犯対策など安全性の確保を図る整備

【達成状況】

○計画どおり実施できた。
○計画したが、一部実施できなかった。
○計画したが、すべて実施できなかった。

【所見】

③教育環境の質的な向上を図る整備

【達成状況】

○計画どおり実施できた。
計画したが、一部実施できなかった。
計画したが、すべて実施できなかった。

【所見】

<特別支援学校の整備>

飛騨南部地域の障がいのある児童生徒(知的障がい、肢体不自由及び病弱)の通学等の利便性の向上を図るため、旧高等学校の校舎及び体育館を改修(空調整備、エレベータの設置、内部改修、トイレ改修、安全対策)し、小学部から高等部までを対象とした「下呂特別支援学校」として整備した。

④施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【達成状況】

○計画どおり実施できた。
計画したが、一部実施できなかった。
計画したが、すべて実施できなかった。

【所見】

<一般施設>

老朽化が著しい飛騨高山高等学校農業科の屋外実習施設について、当初の計画どおり事業を実施し、所定の期限内に整備を完了することができた。

<特別装置>

土岐紅陵高等学校へ電子計算組織、海津明誠高等学校へマルチメディア実習装置、岐阜工業高等学校へ電子計算組織、多治見工業高等学校へ電子計算組織一式、大垣養老高等学校へ微生物バイオ実習装置、岐阜各務野高等学校へ調理実習装置、加茂農林高等学校へ造園設計実習装置の計7校へ当初の計画どおり事業を実施し、所定の期限内に整備を完了することができた。

<特別支援学校の整備>

飛騨北部地域では児童生徒の遠距離通学が課題となっていたため、知的障がい、肢体不自由、病弱を対象とした「飛騨吉城特別支援学校」の校舎及び体育館を新築で整備した。当学校は小学部、中学部及び高等部を設置し、平成25年4月に開校した。
また、下呂特別支援学校に学校水泳プール(屋内)を新築し教育環境の充実を図った。

2 事後評価の時期及び方法について

各整備事業について、緊急性や優先度を勘案した計画を所管課にて作成し、計画的に整備を進める。年度末や各事業の完了時に、その実績により達成度を評価し、ホームページにて公表する。

＜特別支援学校の整備＞

大学教授(障害児心理)、福祉団体代表者、医療関係者、保護者代表者等で構成する「子どもがやきプラン推進委員会」を毎年4回程度開催し、施設整備の内容や完成後の施設に対しての意見や評価を受けている。また同委員会では、今後の特別支援学校の整備に関する意見も聴取している。

3 事後評価の総合所見及び今後の施設整備計画への反映等について

＜一般施設の整備＞

対象となった学校において、計画どおり事業を実施することができた。県内各校における産業教育施設の老朽化は徐々に進んでいる。今後も各学校の実態(設置学科、生徒数、既存設備の老朽化の状況等)と、各学校からの要望を踏まえ、適正かつ計画的に整備を進めていく必要がある。

＜特別装置の整備＞

対象となった学校において、計画どおり事業を実施することができた。特別装置は産業界で実際に使用されている設備と比較して古いものが多い。今後も実践的な実習を充実させるため各学校の実態(設置学科、生徒数、既存設備の老朽化の状況等)と要望を踏まえ、適正かつ計画的に整備を進めていく必要がある。

＜特別支援学校の整備＞

施設整備計画に計画した事業が予定どおり実施できた。学校を整備した地域の児童生徒の通学の利便性が向上するとともに、地域の中で学び育つ環境が整った。今後、平成29年度までに特別支援学校の整備を3校(新設2校、改築1校)計画していることから、児童生徒の遠距離通学の改善や既存校の教室不足の解消を図るため、着実に事業を進めていく。

施設整備計画 事後評価シート(個別票)

都道府県名	岐阜県
市町村名	—

1 計画名称 岐阜県公立学校等施設整備計画

2 計画作成主体 岐阜県

3 計画期間 平成24年度

4 個別事業一覧

※この個別票については、計画の変更に伴い取り下げた事業も含めて、施設整備計画に計上したことのある全ての事業を計上すること。

学校名	整備区分	事業番号	事業名	建物区分	構造区分	事業実施の	(事業を実施した場合) 竣工年月日	(事業を実施しなかった場合) 実施できなかった理由及び今後の方針	施設整備計画の変更		備考
									事由	変更年月日	
土岐紅陵高等学校	④	1106	特別装置	—	—	○	平成24年8月28日			一次配当	
海津明誠高等学校	④	1106	特別装置	—	—	○	平成25年2月14日			一次配当	
岐阜工業高等学校	④	1106	特別装置	—	—	○	平成25年3月4日			一次配当	
多治見工業高等学校	④	1106	特別装置	—	—	○	平成25年3月6日			一次配当	
大垣養老高等学校	④	1106	特別装置	—	—	○	平成25年2月27日			二次配当	
岐阜各務野高等学校	④	1106	特別装置	—	—	○	平成25年3月21日			二次配当	
加茂農林高等学校	④	1106	特別装置	—	—	○	平成25年2月28日			二次配当	
飛騨北部特別支援学校(仮称)高	④	0109	特支(幼・高)	校	S	○	平成25年3月18日				
飛騨北部特別支援学校(仮称)高	④	0109	特支(幼・高)	屋	S	○	平成25年3月18日				
飛騨南部特別支援学校(仮称)	③	0603	大規模改造(空調)	校	—	○	平成25年3月4日				
飛騨南部特別支援学校(仮称)	③	0603	大規模改造(空調)	屋	—	○	平成25年3月4日				
飛騨南部特別支援学校(仮称)	③	0604	大規模改造(障害)	校	—	○	平成25年3月4日				
飛騨南部特別支援学校(仮称)	③	0605	大規模改造(教育内容)	校	—	○	平成25年3月4日				
飛騨南部特別支援学校(仮称)	③	0606	大規模改造(トイレ)	校	R	○	平成25年3月4日				
飛騨南部特別支援学校(仮称)	③	0606	大規模改造(トイレ)	屋	S	○	平成25年3月4日				
飛騨南部特別支援学校(仮称)	④	1303	学校水泳プール(屋内)	—	—	○	平成25年3月4日				
飛騨南部特別支援学校(仮称)	③	0611	大規模改造(安全)	校	—	○	平成25年3月4日				
飛騨高山高等学校	④	1101	一般施設	校	S	○	平成26年3月19日		追加		平成25年2月26日付の施設整備計画の変更に伴い、当該事業を追加した。